

## ●スキルマトリックス

経験・見識・専門性等を踏まえ、全人格的な要素を考慮して選任した取締役が、多様な視点から審議し、透明・公正かつ迅速・果断な意思決定及び実効性の高い経営監督の実現を図っております。

当社取締役会として、備えるべき経験・見識・専門性等、及びその選定理由は次のとおりであります。

項 目		趣 旨 ・ 選 定 理 由
共通経験事項	企業経営 / 組織運営	変化の激しい事業環境のなかで持続的な事業成長、企業価値の向上を果たすためには、経営者としての高い視座と広い視野を有したうえで、中長期に渡る経営戦略の立案や高度な組織マネジメント経験が必要であり、当該資質、知見及び経験を必要な項目として選定しています。
	業務知識	設立以来、金融コア型経営を実践してきた当社は、Biz×Techの考えの下、強みとする金融の業務知識はもとより、更なる業容拡大のため、通信や公共、製造、流通、放送、運輸といった非金融ソリューション領域における幅広い業務知見についても必要な項目として選定しています。
経営戦略経験事項	デジタル/IT/DX	デジタル技術を用いてお客様への付加価値創出や社会課題の解決を行うに際しては、高度な技術環境での開発や品質管理実績に加え、生成AI等の新たな技術革新に対する高い見識が求められ、これらを必要な項目として選定しています。
	営業	新規顧客の開拓力を保有したうえで、顧客から要望を聞き取り、システム開発を行う従来の案件探索型営業に加え、顧客の課題解決や付加価値創出といった新たなビジネス価値提供を目的とした提案型営業を行える能力を必要な項目として選定しています。
	財務・会計	正確な財務報告に加え、持続的な企業価値向上に向けた成長投資の推進（M&A含む）や株主還元強化の実現するための財務戦略の策定等、財務・会計分野における幅広い知見、経験を必要な項目として選定しています。
	法務・コンプライアンス	適正かつ効率的な業務遂行を通じて企業価値の向上を図るために、法令・定款への適合とともに、内部統制の構築・運用、事業に関わる高度なリスク管理、成長戦略（M&A含む）の推進に不可欠な企業法務全般といった管理経験を必要な項目として選定しています。
	人事・労務・人財開発	当社における最大の資産は「人財」であり、経営マインドをもって、従業員一人ひとりがその能力を最大限に発揮できる人的資本の価値を最大化するための戦略の策定が必要であり、ダイバーシティの推進を含む人財戦略に関する経験・見識・専門性等を必要な項目として選定しています。
	ESG/ サステナビリティ /SDGs	「お客様と共に未来を創る」をスローガンに掲げる当社としては、お客様への付加価値創出とともに、その先にある環境課題、社会課題の解決を図ることをビジョンに掲げており、そのような非財務活動における様々な知見、経験を必要な項目として選定しています。

【取締役のスキルマトリックス】

		企業経営/ 組織運営	業務知識	デジタル/ I T/D X	営業	財務・会計	法務・ コンプライ アンス	人事・ 労務・ 人財開発	E S G/ サステナ ビリティ/ S D G s
小 坂 友 康	執行	●	●	●	●				●
笹 沼 一 寿	執行	●	●	●	●				●
砂 賀 昌 代	執行	●	●			●	●	●	●
渡 邊 一 彦	非執行	●	●		●	●	●	●	
中 森 伸 一	独立 社外	●	●	●	●			●	
柳 瀬 俊 也	独立 社外	●	●	●					●
森 田 宏 之	独立 社外	●	●	●	●	●	●		